

# 西脇っ子



西脇小学校  
学校だより  
令和6年10月号

例年になく残暑が厳しかった今年の夏。9月13・14日に実施した修学旅行でも、暑さのせいでみんな汗だくになりました。でも、6年生は奈良や京都の見学場所ではマナーを守ってしっかり話を聞き、最終見学場所の映画村ではアトラクションを回ったりお土産を買ったりしながら、元気よく楽しい2日間を過ごしました。素敵な思い出がたくさんできたことと思います。



お彼岸の時期を境にさわやかな秋風が吹く季節に変わり、西脇小学校では、10月19日の運動会に向けて練習が始まっています。各学年、趣向を凝らしたダンスや組体操・団体競技、バトンをつなぐリレー・力いっぱい走る徒競走など、当日に向けて一生懸命頑張っています。

日頃の子どもたちの練習の成果をご家族の皆様や地域の方々にも見ていただける良い機会になればと思っています。応援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



- 10月 1日(火) 登校指導
- 2日(水) 集金日1日目・2年1組研究授業(5限目)
- 3日(木) 集金日2日目
- 4日(金) 委員会・SC
- 11日(金) 就学時健康診断・ALT来校
- 14日(月) スポーツの日
- 15日(火) 登校指導・下校指導
- 16日(水) 県学習到達度調査(4・5年生)
- 17日(木) ALT来校
- 18日(金) 運動会準備(5・6限 6年生) SC来校
- 19日(土) 運動会
- 21日(月) 運動会振替休業日
- 25日(金) クラブ2回目
- 30日(水) 5年1組研究授業(5限目)



## 授業参観・人権講演会ありがとうございました

9月20日の授業参観・人権教育講演会には多数ご参加くださり、どうもありがとうございました。今回参観していただいた授業はすべて、各学年に応じて「人権」について考える授業でした。相手のことを考え親切にする心の授業、言葉について考える授業、SNSについて考える授業で、LGBTQなど多様性について考える授業など、各学年の児童の実態や年齢に合わせた授業をご覧いただきました。子ども達には、人を思いやる優しい心を持ち、正しい知識をきちんと学び、偏見を持たない人に育ってほしいと願っています。

人権講演会では元貴志南小学校長で、今は和歌山市教育委員会客員指導主事の本田 昌子先生をお迎えし、子どもの人権についてご講演いただきました。以下は、その抜粋です。

# 「主役はだあれ？」～コロナ禍で失ったものをどう取り戻す？～

◎ 日本の子ども達の「精神的幸福度」は、38か国中ワースト2位（ユニセフ報告書による）

・身体的幸福度は、逆にトップクラスなのに、心が満たされていないと感じているよう

◎ 今の1・2年生は、幼児期をコロナ禍で過ごした

- ・ダメ！ダメ！の禁止ばかりで、いろいろなことができずに幼児期を過ごした
- ・前を向き、黙って食べる（みんなと楽しくおしゃべりできない）
- ・入り混じっての遊びやボール遊びの禁止（おにごっこ・ボール遊び・密着しての遊び）



本来、遊びの中で友達との距離感や接し方を学ぶことができるが、コミュニケーションの経験や練習ができないまま小学生になってしまった子ども達

◎アフターコロナ 大人は、元の生活に戻るだけだけれど、子どもは？

・子ども達はコミュニケーションの経験や練習をしていないので、友達との接し方や声のかけ方がわからない

- ・ 小学生としてのふるまいを求められ、こまってしまう
- ・ 友達とのめごとにつながってしまう



どうしたらいいの？



◎いろいろな経験（体験）をして、子どもは学び、行動に移せるようになる！

- ・ほめてもらった・自分で乗り越えられた（満足感を得た）
- ・しかれた・悪い結果になってしまった（失敗した）



次の行動につながる

多くの経験（体験）が必要！

○か×かではない、失敗や間違いは宝物

- ・失敗したら「あれは、どうだったかな？」「どうして、失敗したのかな？」
- ・間違えたら「どこで、まちがえたのかな？」と、振り返らせる

◎行動につなげるために

- ・しつけやマナー 大人が良い手本を見せるが勝ち！  
（子どもは大人の言動をよく見ている）

スーパーでカートを戻す  
電車やバスでのマナーなど

- ・言葉がけは、具体的に  
「さっさとしなさい」…さっさとするには、どうしたらいいのか？  
「ちゃんとしなさい」…ちゃんとして、どういうこと？  
「忘れ物ないの？」……〇〇持った？と、具体的に尋ねる

主役は子ども！  
記憶にしみわたらせる言葉のプレゼント  
をおくる

大人は、子どもの語彙を増やすモデルに徹する！

言葉がけはいつも「<sup>アイ</sup>メッセージで  
・～をやってくれてありがとう。うれしいよ。  
・それは、～だと思うよ。  
感情を言葉にすることを教える！

大人が間違った時はきちんとあやまり、カッコいい大人の姿を見せる！

